

○令和4年度事業の進捗について

【幹事】

進捗は当初の計画通りなのか、ロードマップに基づいて取り組んでいるのか。

【事務局】

計画通りであり、11月の海づくりフェスタでのPRは新たな取組である。

2025年の大阪・関西万博にてこれまでの調査をまとめて発信することを考えている。それに向けて今後2年間取組を進めていく。

○今後の世界遺産登録の方向性(登録に向けたアプローチ)の検討について

【幹事】

環境意識の醸成という点について、登録活動を進める中でレガシーとして残していく運動も必要である。そのような市民の巻き込み方や情報発信の仕方についても協議いただきたい。

【事務局】

いただいたご意見は反映していき、万博に向けた取組にも反映していく。

【幹事】

方向性の検討については重要なものになる。実務的に進めていただきたい。中間報告は幹事会で出すのか。決定方法についてはどう考えているのか。

【事務局】

最終決定は総会になるが、その前に幹事会で諮る。検討会議で案を出していただき、それを幹事会・総会へと経ていく。

途中経過は幹事会で報告させていただく。

○普及啓発について

【幹事】

島民、県民を巻き込むための市民・企業への情報発信が足りていない。

例えば普及啓発部会のような枠組みを作って欲しい。

また、幹事会や総会の資料・議事録を協議会のHPで公開してはどうか。

【幹事】

協議会HPを活用し、積極的に公表・情報発信をしていく。

企業や島民を巻き込むことについては検討したらいい。

## ○その他

### 【幹事】

淡路島3市の予算が少ないのではないかと。

### 【幹事】

鳴門市と淡路島3市で比較した方がいいかと思う。

### 【幹事】

大鳴門橋に自転車道が計画されているが、世界遺産登録に影響が出ないよう景観や環境に十分に配慮して進めてほしい。

### 【幹事】

関係機関とも調整し、観光客が増えたとしてもマイナスの影響が出ないよう努めて参りたい。